

令和3年6月28日

報道機関 各位

長崎大学では、今年度より全ての学生向けに 数理・データサイエンス・AI 科目を必修科目として開講しています

長崎大学では、本年4月より全ての学生を対象に教養教育科目「データサイエンス概論」、「統計学概論」を必修科目として開講しました。これは、政府の「AI戦略2019」（2019年6月策定）において、『リテラシー教育として、文理を問わず、全ての大学・高専生（約50万人卒/年）が、課程にて初級レベルの数理・データサイエンス・AIを習得する』とされたことを踏まえたものです。

本科目の実施及び教材開発は、情報データ科学部が担っており、「数理・データサイエンス・AIモデルカリキュラム」（国内すべての大学・高等専門学校が参照可能な全国的なモデルとなるカリキュラムとして、数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアムが策定したもの）に基づいたリテラシーレベルの授業科目となっています。

本学の全ての学生が本科目を受講することで、今後のデジタル社会において、数理・データサイエンス・AIを日常の生活や仕事等の場で使いこなすことができるデータリテラシーを身に付け、学修した知識と技能を適切に活用できるようになることを目指します。

参考：情報データ科学部ホームページ <https://www.idsci.nagasaki-u.ac.jp/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学 学生支援部教育支援課教務班（教養教育）

電話：095-819-2078

E-mail：kyoyo_zen@ml.nagasaki-u.ac.jp